



シーグランド株式会社
東京都千代田区神田駿倉町3 ユスモビル6F 〒101-0038
URL <http://www.seagrand.co.jp>



NINJA  POCKET

User's Manual

NP900

NINJA[✖]POCKET



著作権についてのご注意

他者の著作物または歌唱・演奏の録音物を、私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の許諾を得ずに複製することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。また、実際に配信が行われているか否かにかかわらず、私的な目的で作成した複製物であっても、他者の著作物または歌唱・演奏の複製物を、著作権者およびその他の権利者の許諾を得ずに、電気通信等の手段で配信が可能な状態にすることは、禁止されています。当社は本製品が上記の注意事項を守らず使用された場合、一切の責任を負わないこととします。

「忍者ポケット」の名称はシーランド株式会社の商標です。

Microsoft、Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品およびパソコン等の不具合等により、正常な圧縮やダウンロードが行われず、データに破損、消去などが発生した場合でも、データ内容の補償に関しては一切お受け出来かねます。あらかじめご了承ください。また、製品の機能および利便性を向上させる事を目的とし、取扱説明書に記載の製品仕様は予告無く変更される場合がございます。

本取扱説明書は一部開発中の製品を元に作成されており、実際の製品とは画面ショットなどが異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

「忍者ポケット」取扱説明書 2003/10/28 第1版

「忍者ポケット」取扱説明書 2003/11/8 第2版



NINJA[✖]POCKET

安全にお使いいただくために



取り扱いに関する警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または、重傷を負うことが想定される内容を示しています。

本製品を安全にご使用いただくための事項を以下に記載いたします。
よくお読みになり必ずお守りください。

- 本製品および付属品のカバーを開けないでください。
(火災、感電、故障の原因となります。)
- 本製品および付属品をお客様がご自分で分解、改造しないでください。
(火災、感電、故障の原因となります。)
- ご使用中に本製品から煙が出たり、異臭が発生したりした場合、ただちに本製品からUSBケーブル(パソコンに接続している場合)、乾電池を取り外し、使用を中止してください。
(そのままの状態で使用し続けると場合、火災、感電、故障の原因となります。)
- USBケーブルでパソコンに本製品を接続している時に、雷が発生した場合には本製品の使用を停止し、USBケーブルを抜いてください。
(落雷により、火災、感電、故障の原因となることがあります。)
- 本製品および付属品に強い衝撃を加えたり、落としたりしないでください。
(火災、感電、故障の原因となります。)
- 本製品および付属品をぬれた手で取り扱わないでください。
(本製品および付属品がぬれた場合や内部に液体が入った場合、火災、感電、故障の原因となります。)
- 乾電池をショート(+端子と-端子を金属類で接続)させないでください。また、持ち運び時は絶縁袋で保護して持ち運んでください。
(液漏れ、発熱、やけどやケガの原因となります。)
- 車を運転中に本製品を操作される場合には、安全な場所に停車した後に操作を行ってください。
(不注意による交通事故の原因となります。)
- 許容範囲を超えた高温、低温となる場所での使用はおやめください。
(火災、感電、故障の原因となります。)



NINJA POCKET

取り扱いに関する注意



取り扱いに関する注意

取り扱いを誤った場合、人が傷害を負うことや、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 直射日光のあたる場所や湿度の高い場所、結露する場所での使用はおやめください。
(火災、感電、故障の原因となります。)
- はこりの多い場所での使用はおやめください。
(火災、感電、故障の原因となります。)
- 本製品は安定した場所でお使いください。
(傾いた場所や不安定な場所での使用は落下やけがの原因となります。)
- 周りに水などの液体が入った容器などを置いたりしないでください。
(本製品がぬれた場合や内部に液体が入った場合、火災、感電、故障の原因となります。)
- 周りに小さな金属片(ホッチキスの針など)を置いたりしないでください。
(本製品内部に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。)
- 本製品の上にものを置いたり、通気を妨げたりはしないでください。
(火災、感電、故障の原因となります。)
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かない場所でお使いください。
- 高圧電線、高出力アンテナ等が近くにある場所での使用はできるだけ避けてください。
(性能低下、故障の原因となります。)
- 本体開口部に指や異物を入れないでください。
(火災、感電、故障の原因となります。)
- ケーブル差し込み口には付属のケーブルを正しく接続してください。
(異なるケーブルの接続や、異物の挿入は、火災、感電、故障の原因となります。)
- 本体または、USBケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタのプラスチックカバー部分を持って抜き差ししてください。
(ケーブル部を引っ張るとケーブル断線、破損、故障の原因となります。)
- USBケーブルを無理に折り曲げたり、ねじったりしないでください。
(ケーブル破損、故障の原因となります。)
- USBケーブルは付属品をお使いください。
(付属品以外の製品を使用して発生した本製品の故障については保証いたしかねます。)
- 本製品をパソコンに接続する際には、パソコンや周辺機器の取り扱い上の注意をご確認ください。
- 本製品を廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄してください。
(条例については各地方自治体へお問い合わせください。)



NINJA POCKET

「忍者ポケット」の仕様	6	2.2 Back Light Time	34
必要システム環境/付属品一覧	7	3.Timer	35
各部名称	8	3.1 Auto Power Off	35
乾電池を挿入する	9	3.2 Sleep Mode	35
パソコンと接続する/取り外す	10	4.Play Mode	36
ソフトウェアをインストールする	11	4.1 Normal	36
音楽を転送する	12	4.2 Intro	36
フォーマットする	13	4.3 Repeat1	36
ファームウェアをアップデートする	14	4.4 Repeat All	36
ファームウェアをアップデートする	15	4.5 Random1	36
WMAファイルを作成する	16	4.6 Random All	36
LCD画面の説明	17	5.User EQ	37
本体の電源を入れる/切る	18	6.Erase	38
モードを切り替える	19	7.About	39
音楽、音声の再生/一時停止/停止	20	リモートコントローラー	40
音量の調整/ホールド	21	リモートコントローラーの操作方法	41
早送り/巻き戻し	22	トラブルシューティング	42
内蔵マイクで録音する	23	トラブルシューティング	43
イコライザー/A-B間リビート	24	ハードウェア保証規定	44
FMラジオを聞く	25	ハードウェア保証規定	45
FMラジオを聞く	26	ユーザーサポート	46
FMラジオを聞く	27		
FMラジオをを録音する	28		
各種設定をする	29		
設定一覧	29		
1.Setting	30		
1.1 Resume	30		
1.2 Backup Delete	30		
1.3 Search Speed	31		
1.4 Intro Play Time	31		
1.5 Recording Mode	32		
2.Display	33		
2.1 Contrast	33		

種類	項目	仕様
FMチューナー	受信周波数	76.0~108.0MHz
	S/N比	50dB
	アンテナ	ヘッドホン/イヤホンアンテナ
オーディオ	周波数特性	20Hz~20kHz
	S/N比	90dB以上
ファイルサポート	再生可能ファイル形式	MP3 (32kbps~320kbps) WMA (32kbps~192kbps) ※1 ADPCM
USB	ファイル転送速度	6Mbps
音声録音	録音時間	最大約8時間 (128MB) 最大約16時間 (256MB)
	外形寸法	60×86×15 (mm)
一般的な項目	重 量	37g
	液晶画面 (LCD)	バックライト付き LCD/日本語表示対応
	ラインナップ	忍者ポケット 黒影Black 128MB 忍者ポケット 黒影Black 256MB 忍者ポケット 紅影Red 128MB 忍者ポケット 紅影Red 256MB
	電 源	単4型アルカリ乾電池×2
	連続使用時間	約26時間 ※2

※1 著作権保護 (DRM付) WMA ファイルを再生する場合、Windows Media Player を使用してファイルを転送する必要があります。
また、Windows Media Player 9 で作成したファイルの一部が再生できない場合があります。あらかじめご了承ください。
※2 使用時間は、乾電池または充電電池の消耗状態や環境で変化する場合があります。

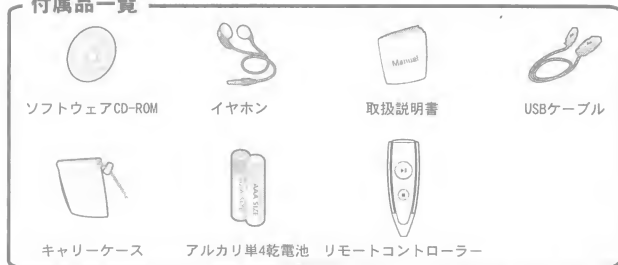
必要システム環境/付属品一覧

必要システム環境

項目	仕様
対応OS	Microsoft Windows98/98SE/Me/2000/XP ※1
パソコンの必要スペック	Pentium 2以上の能力を持つCPU
必要搭載メモリ	128MB以上
必要機器	CD-ROMドライブ USBポート
ハードディスクの空き容量	100MB以上の空き容量(オーディオデータ含まず) ※2
その他	インターネットに接続できる環境 ※3 Internet Explorer 4.01SP2以降 Windows Media Player7.0以降

※ 本体の仕様及び、ソフトの仕様、付属のソフトウェアはより良いものをご提供するため予告なく変更になる場合があります。
 ※1 いずれのOSも日本語版。また、クリーンインストールされたOS以外での動作はサポート対象外です。すべてのシステム環境での動作を保障するものではありません。また、Windows 98、Windows 98SEの場合ドライバのインストールが必要になります。
 ※2 ハードディスクの空き容量はオーディオデータがこのほかに必要になります。
 ※3 ファームウェアのアップデート等が必要。また、サポート情報などを参照するために必要です。

付属品一覧

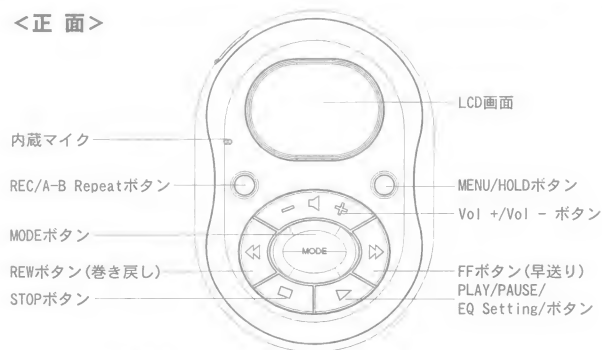


※画像はイメージです。縮尺、形状が実物とは異なります。

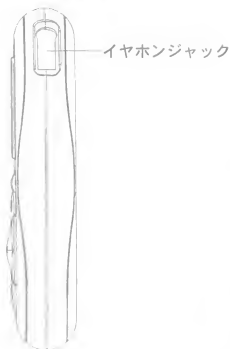
NINJA X POCKET

各部名称

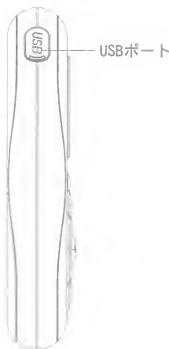
<正面>



<右側側面>



<左側側面>



NINJA X POCKET

乾電池を挿入する



乾電池カバーを開く

本体の乾電池カバーを押しながら下にずらします。



乾電池を挿入する

プラス、マイナスの方向を間違えないように乾電池を挿入します。



乾電池カバーを閉める

本体の乾電池カバーを上へずらします。

パソコンと接続する/取り外す

パソコンと接続する

※Windows 98/98SEをご利用の場合は、ドライバソフトをインストールする必要があります。
P.11 ソフトウェアのインストールを参照の上操作を行ってからパソコンと接続してください。

1. パソコンと忍者ポケット本体を専用USBケーブルで接続します。
2. マイコンピュータに「リムーバブルディスク」が表示されファイルの操作が可能になります。
※はじめてパソコンと接続する場合、ハードウェアの追加画面が表示される場合があります。

パソコンから取り外す

Windows XP/2000/Meをお使いの場合

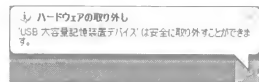
1. タスクトレイに表示されている「ハードウェアの安全な取り外し」をクリック



2. 「USB大容量記憶装置デバイス ドライブ(X)を安全に取り外します」をクリック
※(X)には、使用している「忍者ポケット」のドライブ名が表示されます。



3. 「ハードウェアの取り外し」で「USB大容量記憶装置デバイスは安全に取り外すことができます。」と表示されたらパソコンから「忍者ポケット」を取り外します。



以上でパソコンからの取り外しは完了です。

Windows 98/98SEをお使いの場合

1. ファイルのコピーまたは、削除が完了したら30秒程度待ちます。
2. 「忍者ポケット」のLCD表示画面が点滅していないことを確認します。
3. 「忍者ポケット」を取り外します。

※十分に時間をおかない場合または、LCD表示画面が点滅中に「忍者ポケット」の取り外しを行うとデータが正常に書き込めないばかりか、パソコンを破損する可能性があります。

ソフトウェアをインストールする

ファームウェアのアップデートを行うためには、専用のソフトウェアをインストールする必要があります。下記のインストール手順に従ってインストールしてください。
※Windows 98または、Windows 98SEをお使いの場合はパソコンと接続前にソフトウェアをインストールする必要があります。

1. ソフトウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに挿入します。自動的にインストーラーが起動します。

※セットアップ画面が自動的に表示されない場合は、ソフトウェアCD-ROM内の「setup.exe」を実行してください。
※インストール中にパソコンの再起動を促すメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。

2. 「セットアップタイプ」と表示されたらお使いの「忍者ポケット」の内蔵メモリ容量を選択して「次へ」ボタンをクリック

3. 「インストール先の選択」と表示されたら「次へ」ボタンをクリック

※インストール先を変更する場合は、「参照」ボタンをクリックして変更してください。(通常は変更の必要はありません。)

4. 「プログラムフォルダの選択」と表示されたら「次へ」ボタンをクリック

※フォルダの名称を変更する場合は入力します。(通常は変更の必要はありません。)

5. 「InstallShield Wizardの完了」と表示されたら「完了」ボタンをクリック

以上でソフトウェアのインストールは終了です。



音楽を転送する

1. パソコンと「忍者ポケット」を接続します。

2. エクスプローラーなどを起動して転送したい音楽ファイルを選択し、「忍者ポケット」のドライブにコピーを行ってください。また、「忍者ポケット」のドライブを開いてファイルを削除することもできます。

※コピー中または、削除中にパソコンから「忍者ポケット」を取り外さないでください。ファイルが破損したり本体の故障の原因になります。「P. 10 パソコンと接続する/取り外す」を参照して取り外してください

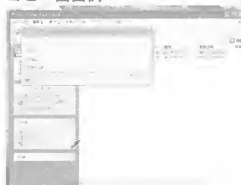
※万が一に備えてファイルのバックアップをしておくことをお勧めします。

3. コピーまたは、削除が終了したらP. 10 パソコンと接続する/取り外すを参照して本体を取り外してください。

※WMAファイルの著作権保護機能が有効な場合、Windows Media Playerでファイルをコピーする必要があります。

※内蔵メモリ内のすべてのファイルを削除した後も、一部領域は開放されません。これは、内蔵メモリ内にファームウェアが書き込まれているためです。

コピー画面例



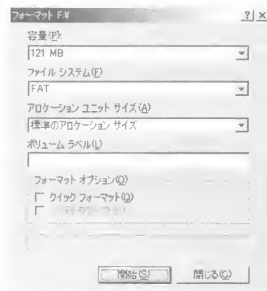
フォーマットする

「忍者ポケット」をフォーマットする場合、Windowsのフォーマットを利用して操作を行ってください。

※内蔵メモリをフォーマットした後も、一部領域は開放されません。これは、内蔵メモリ内にファームウェアが書き込まれているためです。

1. パソコンと「忍者ポケット」を接続します。
2. マイコンピュータを開いて「リムーバブルディスク」を右クリック
3. フォーマットをクリック
4. フォーマットの画面が表示されます。
5. フォーマット画面で「FAT」を選択してフォーマット「開始」ボタンをクリック
6. 削除の警告画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック

以上でフォーマットは完了です。



※ファイルシステムを「FAT」以外にすると正常に動作しなくなります。

ファームウェアをアップデートする

「忍者ポケット」内に書き込まれているファームウェアをアップデートします。下記の説明を良くお読みになって操作を行ってください。また、本操作は基本的に行う必要はございません。

※ファームウェアのアップデートは専用ソフトからのみ行う事が出来ます。

※ファームウェアのアップデートで「Format Data Area」のチェックをしてアップデートを行うと、メモリー内の内容はすべて削除されます。操作を行う前によくご確認ください。

1. パソコンと「忍者ポケット」が接続している場合は、「P.10パソコンと接続する/取り外す」を参照して取り外します。
2. 「スタート」ボタン→「プログラム」→「SEAGRAN NP-900 MP3 Player」→「Update」をクリック画面1が表示されます。
3. パソコンに「忍者ポケット」を接続します。



<次のページへ続く>

画面1

ファームウェアをアップデートする

4. 画面2が表示されます。

※画面2に進まなかった場合は、パソコンから「忍者ポケット」を取り外し、「1」からやり直してください。

5. 「Start」ボタンをクリックするとファームウェアのアップデートが開始されます。キャンセルする場合は「Close」ボタンをクリックしてください。



画面2

WMAファイルを作成する

音楽CDからWMAファイルを作成する方法を説明します。

下記の操作手順に従って操作を行ってください。

※WMAファイルを作成するには、Windows Media Player 7.0以降が必要です。

※本操作説明はWindows Media Player 9での操作を説明しています。お使いのバージョンによって各操作を読み替えてください。

※Windows Media Playerは以下のURLからダウンロードすることができます。

<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/download/default.asp>

WMAファイルの著作権保護機能が有効な場合、Windows Media Playerでファイルをコピーする必要があります。(ファイルが再度変換されてコピーされます。)

次の設定を行うと、通常のファイルのコピーと同様の操作でファイルをコピーすることができます。

1. Windows Media Playerを起動します。
2. 「ツール」→「オプション」をクリック
3. 「保護された音楽を録音する」のチェックを外して「OK」ボタンをクリック

以上で設定は完了です。

※「忍者ポケット」で再生できるビットレート

は、48～192kbpsです。

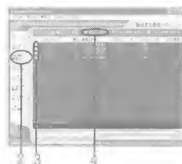
※WMAファイルを保存する場所は任意に変更してください。



チェックを外します。

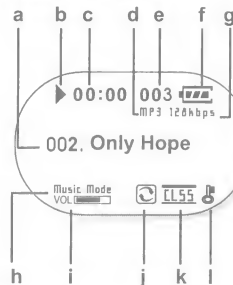
音楽CDからWMAファイルを作成する

1. Windows Media Playerを起動します。
2. CDから録音をクリック
3. 録音したい音楽にチェック
4. 「音楽の録音」ボタンをクリック
5. 「3」でチェックをつけた音楽すべてに「ライブラリに録音済み」と表示されたらWMAファイルの作成は完了です。



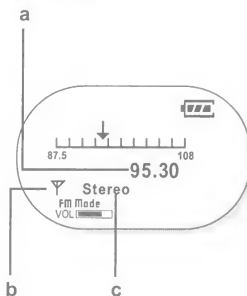
LCD画面の説明

音楽、音声再生時



- 再生しているファイルを表示します。
- 再生状態を表示します。
- 再生時間を表示します。
- 再生しているファイルの形式を表示します。
- 録音されているファイル数を表示します。
- 電池の残量を表示します。
- 再生しているファイルのビットレートを表示します。
- 現在のモードを表示します。
- ボリュームを表示します。
- Play Modeを表示します。
- イコライザーを表示します。
- ホールド設定を表示します。

FMラジオ



- 現在の周波数を表示します。
- 音声のON/OFFを表示します。
- Stereo/Monoを表示します。

本体の電源を入れる/切る

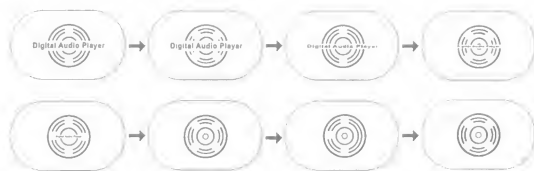
電源を入れる

- PLAY/PAUSE/EQボタンを押します。
LCD画面が表示されると電源が入った状態です。



電源を切る

- STOPボタンを押し続けます。
LCD画面が消えると電源OFFです。



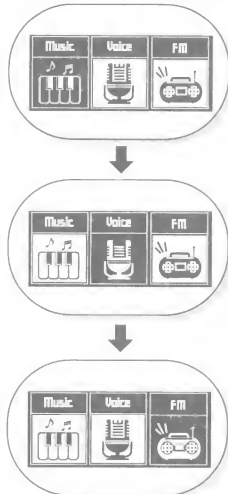
Note

※ホールド状態の場合、電源を切る事はできません。
電源を切る前にホールド状態を解除してください。

モードを切り替える

モードを切り替える

1. 電源が入っている状態でMODEボタンを押し続けます。
2. 画面がMusic、Voice、FMの3項目に分かれて表示されます。
3. FFボタンとREWボタンを利用して項目を選択します。
4. いずれかの項目を選択し、MODEボタンを押して決定します。



Note

選択中にSTOPボタンを押すと、キャンセルされます。

音楽、音声の再生/一時停止/停止

音楽、音声を再生する

1. モードの切り替えで「Music」または、「Voice」モードを選択します。
2. 録音されている音楽の一覧が表示されます。
3. PLAYボタンを押すと音楽または、音声再生されます。



音楽を一時停止する

1. 音楽、音声再生中にPLAYボタンを押します。音楽が一時停止されます。

Note

一時停止した場合、次に音楽を再生すると一時停止した場所から再生されます。曲の先頭から再生するには、STOPボタンを押してからPLAYボタンを押します。



音楽を停止する

1. 音楽、音声再生中にSTOPボタンを押します。
2. 音楽が停止されます。

Note

STOPボタンを押して音楽を停止した場合、次に音楽を再生すると曲の先頭から再生されます。



音量の調整/ホールド

音量を調節する

1. 音量ボタンの+ボタンを押すと、音量が大きくなります。
2. 音量ボタンの-ボタンを押すと、音量が小さくなります。

Note

音量は0から30の範囲で調整する事ができます。

ホールドする

1. MENU/HOLDボタンを押し続けます。
2. 画面にホールドと表示されボタン操作が無効になります。



Note

ホールド状態にすると携帯時など誤動作を防ぐ事ができます。

ホールドを解除する

1. ホールド状態でMENU/HOLDボタンを押し続けます。
2. 画面のホールドマークが消えてボタン操作が可能になります。



早送り/巻き戻し

早送り/巻き戻しをする(停止中)

早送り

1. FFボタンを押します。
2. LCD画面に表示されているタイトルが上方向にスクロールします。

巻き戻し

1. REWボタンを押します。
2. LCD画面に表示されているタイトルが下方向にスクロールします。



早送り/巻き戻しをする(再生中)

早送り

1. FFボタンを押します。
2. 次のタイトルが再生されます。

巻き戻し

1. REWボタンを押します。
2. 再生時間が5秒以上の場合は、再生しているタイトルの先頭から再生されます。
5秒未満の場合は、前のタイトルが再生されます。



Note

FF/REWボタンを押し続けると停止中は、タイトルがボタンを押している間移動し続けます。
再生中は、再生ファイル内で早送り/巻き戻しされます。

内蔵マイクで録音する

内蔵マイクで録音をする

内蔵マイクで周囲の音声を録音することができます。



操作方法

1. Musicモードまたは、VoiceモードでRECボタンを押し続けます。
2. 録音が開始されます。
3. STOPボタンを押すと録音が停止されます。

Note

FMモードの場合は、ラジオの録音になります。ラジオの録音については、[P. 28 FMラジオを録音する]を参照してください。

録音中はRecordingと表示されます。

録音されるファイルは、順番にVxxx(xxxは数字)というファイルで保存されます。

イコライザー/A-B間リピート

イコライザーを利用する

再生している音楽に合わせて音質を変更することができます。



操作方法

1. Musicモードまたは、VoiceモードでPLAYボタンを押し続けます。
2. LCD画面のイコライザーアイコンが変化します。
3. 好みの音質までPLAYボタンを繰り返し押します。

Note

イコライザーの設定をご自分で変更する場合はUser EQを利用すると好みの音質に変更することができます。設定方法は、[P. 37 User EQ]を参照してください。

A-B間リピートを利用する

一曲中で設定した区間を繰り返し再生します。



操作方法

1. 再生中の区間を設定したい先頭でRECボタンを押します。
2. [A]と表示されて始点が設定されます。
3. 始点を設定してから3秒以上経ってから再度RECボタンを押します。
4. [B]と表示されて終点が設定されると設定した区間内で繰り返し再生されます。
5. [A]/[B]が表示されている状態でRECボタンまたは、STOPボタンを押すと設定は解除されます。

Note

再生しているファイルによっては始点、終点が多少ずれる場合があります。



FMラジオを聞く



FMラジオを聞く

FMラジオを聞くことができます。



操作方法

1. モード選択でFMモードを選択します。
2. FMラジオの選曲が可能状態になります。

Note

電波状態によって音声が聞こえなくなる場合があります。
付属のイヤホン以外をご利用の場合で、イヤホンの長さが短い場合、感度が悪くなる場合があります。
モノラル、ステレオは自動的に選択されます。

手動で周波数を変更する

周波数を手動で変更することができます。

操作方法

1. FMモードで、FFボタンまたはREWボタンを押します。
2. FFボタンを押すと右に移動、REWボタンを押すと左に矢印が移動して周波数が増減されます。



FMラジオを聞く



周波数を記録する

ラジオが聞こえる状態の周波数を記録することができます。



操作方法

1. FMモードで、FFボタンまたはREWボタンを押してFMラジオの音声が聞こえる周波数になったらMENUボタンを押します。
2. LCD画面にPxx (xは数字) と表示され現在の周波数が記録されます。

Note

周波数の記録は、20件まで可能です。
Pxxと表示されている状態でMENUボタンを押すと記録は解除されます。

自動的に次の周波数を検索する

現在選択している周波数から一番近くで電波状態の良い周波数まで自動的に移動します。

操作方法

1. FMモードで、FFボタンまたはREWボタンを押し続けます。
2. 自動的に音声が聞こえる周波数まで移動します。

自動的にすべての周波数を検索する

電波状態の良い周波数を自動的に記録します。

操作方法

1. FMモードで、PLAYボタンを押し続けます。
2. 音声が聞こえる周波数を自動的にピックアップして記録を作成します。

Note

自動的に周波数を検索する場合、次に音声が聞こえる周波数の記録がP01となります。

FMラジオを聞く

記録した周波数に移動する

記録した周波数に移動することができます。



操作方法

記録した順番に移動する

1. 周波数を記録した状態でMODEボタンを押します。
2. PO1, PO2...PO20, PO1と順番に移動します。

記録した順番と逆に移動する

1. 周波数を記録した状態でRECボタンを押します。
2. PO2, PO1, PO2...と順番に移動します。

ラジオ音声を消す

ラジオの音声を一時的に消音にすることができます。



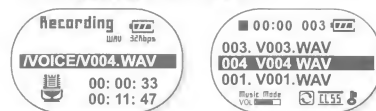
操作方法

1. PLAYボタンまたはSTOPボタンを押すと音声が聞こえなくなります。再度聞く場合は、PLAYボタンを押します。

FMラジオを録音する

ラジオを録音する

ラジオの音声を録音することができます。



操作方法

- 1 ラジオの音声が聞こえている状態でRECボタンを押し続けます。
2. Recordingと表示されて録音が開始されます。
3. 録音を終了するときはSTOPボタンを押します。

各種設定をする

各種設定をする

再生方法、録音音質、LCD画面の表示などの設定を行う事ができます。

設定の一覧

大項目	小項目	説明
Setting	Resume	電源を一度切り、再度電源を入れた時の設定ができます。
	Backup Delete	設定を初期状態に戻す事ができます。
	Search Speed	早送り/巻き戻しボタンを押し続けたときの速度の設定ができます。
	Intro Play Time	再生モードがイントロ再生になっている場合、再生される時間が設定できます。
	Recording Mode	音声録音を行うときの音質が設定できます。
Display	Contrast	LCD画面の濃さが設定できます。
	Back Light Time	LCD画面のバックライト点灯時間が設定できます。
Timer	Auto Power Off	停止時に自動的に電源が切れるまでの時間が設定できます。
	Sleep Mode	再生時に自動的に電源が切れるまでの時間が設定できます。
Play Mode		音楽の再生方法が設定できます。
User EQ		イコライザーが設定できます。
Erase		パソコンを使用しないでもファイルを削除することができます。
About		利用環境の確認ができます。

Setting

1. Settingを選択する

- MENUボタンを押してセッティング画面を表示します。
- FF/REWボタンを押してSettingを選択しMENUボタンを押します。
- FF/REWボタンを押して各項目を選択しMENUボタンを押します。



1.1 Resume

電源を一度切り、再度電源を入れた時の設定ができます。
設定をONにする、電源を一度切り、再度電源を入れたときに電源を切った時点で再生していた音楽を選択した状態で電源が入ります。設定をOFFすると、先頭の音楽を選択した状態で電源が入ります。



操作方法

- Setting画面でResumeを選択します。
- ONまたは、OFFをFF/REWボタンで選択して最後にMENUボタンを押します。

1.2 Backup Delete

設定をONの状態でも電源を入れなおすと設定を初期状態に戻す事ができます。



操作方法

- Setting画面でBackup Deleteを選択します。
- ONまたは、OFFをFF/REWボタンで選択して最後にMENUボタンを押します。
- ONを選択した場合は、一度電源を入れなおします。

1.3 Search Speed

FF/REWボタンを押し続けたときの速度の設定ができます。
速度は、4倍、8倍、16倍、32倍から選択する事ができます。



操作方法

1. Setting画面でSearch Speedを選択します。
2. 速度をFF/REWボタンで選択して最後にMENUボタンを押します。

1.4 Intro Play Time

Play Modeがイントロ再生になっている場合、再生される時間が設定できます。
再生される時間は、2秒、4秒、6秒、8秒、10秒から選択する事ができます。



操作方法

1. Setting画面でIntro Play Timeを選択します。
2. 再生時間をFF/REWボタンで選択して最後にMENUボタンを押します。

Note

この設定項目は、Play Modeがイントロ再生モードになっている場合のみ適用されます。

1.5 Recording Mode

音声録音を行うときの音質が設定できます。

音質は、32kbps、44 kbps、64 kbps、88 kbps、128 kbps、192 kbpsから選択できます。
数字が大きいくほど音質が良くなりますが、ファイルサイズが大きくなるため録音できる時間が少なくなります。



操作方法

1. Setting画面でRecording Modeを選択します。
2. 録音音質をFF/REWボタンで選択して最後にMENUボタンを押します。

Note

ビットレートを高くすると音質は向上しますが、録音される音量は変わりません。

2. Displayを選択する

1. MENUボタンを押してセッティング画面を表示します。
2. FF/REWボタンを押してDisplayを選択しMENUボタンを押します。
3. FF/REWボタンを押して各項目を選択しMENUボタンを押します。



2.1 Contrast

画面の濃さが設定できます。濃さは、1～11の間で選択できます。
数字が大きいくほどLCD画面に濃く表示されます。



操作方法

1. Display画面でContrastを選択します。
2. 画面のコントラストをFF/REWボタンで選択して最後にMENUボタンを押します。

Note

濃い表示にすると画面が全体的に黒く表示されます。

2.2 Back Light Time

LCD画面のバックライト点灯時間が設定できます。
点灯時間は、0秒～15秒の間で選択できます。



操作方法

1. Display画面でBack Light Timeを選択します。
2. バックライト点灯時間をFF/REWボタンで選択して最後にMENUボタンを押します。

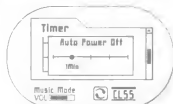
3. Timerを選択する

1. MENUボタンを押してセッティング画面を表示します。
2. FF/REWボタンを押してTimerを選択しMENUボタンを押します。
3. FF/REWボタンを押して各項目を選択しMENUボタンを押します。



3.1 Auto Power Off

音楽停止時に自動的に電源が切れるまでの時間が設定できます。
時間は、Disable(設定なし)、1分、2分、5分、10分から選択する事ができます。



操作方法

1. Timer画面でAuto Power Offを選択します。
2. 電源が切れるまでの時間をFF/REWボタンで選択して最後にMENUボタンを押します。

Note

FMモードの場合、この設定は適用されません。自動的に電源を切る場合は、Sleep Modeで設定を行ってください。

3.2 Sleep Mode

音楽再生時に自動的に電源が切れるまでの時間が設定できます。
時間は、Disable(設定なし)、1分、2分、5分、10分から選択する事ができます。



操作方法

1. Timer画面でSleep Modeを選択します。
2. 電源が切れるまでの時間をFF/REWボタンで選択して最後にMENUボタンを押します。

4. Play Modeを選択する

音楽の再生方法が設定できます。

1. MENUボタンを押してセッティング画面を表示します。
2. FF/REWボタンを押してPlay Modeを選択しMENUボタンを押します。



4.1 Normal

内蔵メモリに保存されている音楽を一通り再生して停止します。

4.2 Intro

内蔵メモリに保存されている音楽のイントロ部分を一通り再生して停止します。

4.3 Repeat1

同じ曲を繰り返し再生します。

4.4 Repeat All

内蔵メモリに保存されているすべての音楽を繰り返し再生します。

4.5 Random1

内蔵メモリに保存されている音楽を一通りランダムに再生します。

4.6 Random All

内蔵メモリに保存されているすべての音楽をランダムに繰り返し再生します。

5. User EQを選択する

自分の好みの音質に設定することができます。
設定は2種類保存することができます。

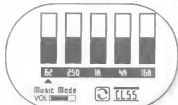
1. MENUボタンを押してセッティング画面を表示します。
2. FF/REWボタンを押してUser EQ を選択しMENUボタンを押します。



3. FF/REWボタンを押してUser EQ_1またはUser EQ_2を選択しMENUボタンを押します。



4. 設定したい音域をFF/REWボタンで選択します。
5. Vol +/−ボタンで音質を調整します。

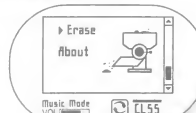


6. 4〜5の操作を繰り返してお好みの音質に設定できたら、最後にMENUボタンを押します。

6 Erase

内蔵メモリ内のファイルをパソコンを使わずに削除することができます。

1. 削除したいファイルを一度再生して、停止します。
2. MENUボタンを押してセッティング画面を表示します。



3. FF/REWボタンを押してEraseを選択しMENUボタンを押します。
4. FF/REWボタンを押してYESを選択しMENUボタンを押します。



5. 「Erasing」と表示されてファイルが削除されます。



Note

一度削除したファイルは復元することはできません。
削除操作は注意して操作してください。



About



7 About

本体に保存されているファームウェアのバージョン、メモリー容量、メモリーの空き容量を表示できます。

1. MENUボタンを押してセッティング画面を表示します。
2. FF/REWボタンを押してAboutを選択しMENUボタンを押します。
3. 本体のファームウェアのバージョン、メモリー容量、メモリーの空き容量が表示されます。



リモートコントローラー



リモートコントローラーの各部名称

イヤフォンジャック

VOL+ / VOL-ボタン

PLAY/PAUSEボタン

STOPボタン

EQ / MODEボタン



FFボタン

REWボタン

HOLDボタン



リモートコントローラーの操作方法



リモートコントローラーで操作をする

リモートコントローラーのボタンはEQ/MODEボタンを除いて本体のボタンと同様の操作となります。EQ/MODEボタンについては下記を参照の上操作を行ってください。

EQ/MODEボタンの機能

EQ/MODEボタンは、音楽再生時/停止時で2種類ずつ合わせて4種類の操作を行う事ができます。

音楽再生時

1. A-B間リビート機能

EQ/MODEボタンを押すとA-B間リビートの操作になります。

2. イコライザー変更機能

EQ/MODEボタンを押し続けるとイコライザーが変更されます。

音楽停止時

1. Play Mode変更機能

EQ/MODEボタンを押すとPlay Modeが変更されます。

2. モード変更機能

EQ/MODEボタンを押し続けると「Music」→「Voice」→「FM」とモードが変更されます。

Note

FMモードの場合、記録した周波数に移動することはできません。FF/REWボタンを利用して周波数を検索して下さい。
本体のホールドが有効な場合でもリモートコントローラーは操作をすることが可能です。
リモートコントローラーのHoldが有効な場合は本体、リモートコントローラーともに操作が無効になります。
各種設定は、リモートコントローラーで操作する事ができません。本体で操作を行ってください。



トラブルシューティング



「忍者ポケット」使用中に発生したトラブルの解決方法を記載しています。サポートセンターにお問い合わせいただく前に、下記を参照して症状が改善されるかご確認ください。

下記を参照する前にまず次の点をご確認ください。

- ・電源が入っていることをご確認ください。
- ・電池が十分使用できるものかご確認ください。
- ・電池が正しい向きに入れてあることをご確認ください。
- ・再生できない場合は、転送しているファイルの形式をご確認ください。

症 状	対 策
音楽が再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> ・イヤホンがきちんと挿入されているかご確認ください。 ・音量が最小になっていないかご確認ください。 ・再生しているファイルがパソコンで聞こえるかご確認ください。
Windows2000またはWindowsXPでプログラムがインストールできない。	<ul style="list-style-type: none"> ・Administratorまたは、Administrator権限を持つユーザーでログオンしているかご確認ください。
Windows2000またはWindowsXPでフォーマットを行う事が出来ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・Administratorまたは、Administrator権限を持つユーザーでログオンしているかご確認ください。
WMAファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> ・WMAファイルは、Windows Media Playerからコピーを行ってください。通常のコピーを行われた場合、Windows Media Playerの設定により再生できない場合があります。 ・ファイルのビットレートをご確認ください。「忍者ポケット」で再生できるWMAファイルのビットレートは、48kbps～192kbpsです。
ファイルがコピーできない。	<ul style="list-style-type: none"> ・長いファイル名のファイルは、ファイルサイズ以上にメモリーの容量を消費します。一度短い名前に変換してから転送してみてください。 ・ルートフォルダに転送できるファイルの数は最大で255個です。それ以上保存したい場合は、フォルダを作成しその中にファイルをコピーしてください。

トラブルシューティング

症状	対策
コピーしたはずのファイルがメモリーにコピーされていない。	・メモリー内のファイルシステムが正常でない可能性があります。一度フォーマットを行ってください。なお、フォーマットは、FAT形式で行ってください。その他のファイルシステムでフォーマットするとファイルが正常に書き込めなくなります。また、万が一に備えてデータのバックアップを取っておくことを推奨いたします。
Windows Meでデバイスマネージャに緑色のXマークが表示される。	・この表示は「忍者ポケット」の仕様となります。動作に問題はございませんのでそのままご使用ください。

ハードウェア保証規定

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

1. 本保証は、本保証規定により、お買い上げより1年間のハードウェアの無償交換もしくは修理をお約束するものです。
データの消失等については、一切保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
無償交換時に添付の保証書等が必要となりますので、大切に保管してください。

2. 製品が取扱説明書記載の通常の使用方法により正常に動作しなくなった場合は、弊社の判断で無償で修理もしくは同等品と交換いたします。交換の場合は送付された旧製品等はお返しいたしません。また、修理もしくは交換に際しメモリの内容に関しては保証致しかねます。

3. 但し、次のような場合には、無償での交換・修理はいたしかねます。

- 1) 弊社製品と判断出来ない場合
- 2) ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
(本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。)
- 3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
- 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障または損傷
- 5) 他の機器によって生じた故障または損傷
- 6) 取扱説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷
- 7) 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合
- 8) その他交換が認めがたい行為が発見された場合

4. お買い上げ後1年間を経過したものおよび上記「3.」の項目に該当するものは有償修理となります。また、その場合に弊社が修理不可能と判断した場合は修理をお受けせず、送付された製品をご返却する場合がございます。

5. 本製品を使用した結果の他機材への影響については一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

保証品送付のご案内

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をお書きの上、無償修理対象になる場合は保証書等とともに本製品を以下住所宛までお送りください。
送付される際は、輸送時の破損を防ぐため厳重に梱包し、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包にてお送りください。弊社に直接お持込になられてもご対応出来かねますので必ず修理品はお送り頂くようお願いいたします。
送料については、発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は無償修理および交換の場合は弊社負担、有償の修理の場合はお客様負担とさせていただきます。製品到着後、修理もしくは交換品の手配が揃いしだい、返送させていただきます。

■送付いただくもの

本製品、保証書(保証書に購入店名、購入日の記載がない場合にはお買い上げ時の領収書等の購入日が証明できるもののコピーをあわせて送付ください。)

■住所

〒101-0038

東京都千代田区神田美倉町3 コスモビル6F

シーグランド株式会社 忍者ポケットサポート係 宛

TEL 03-3526-5416

* ご不明な点などは、サポートセンターまでお問い合わせください。

本保証は日本国内においてのみ有効です。

- ・サポートセンターにお問い合わせの前には、まず「トラブルシューティング」のページをご参照ください。
- ・お電話、e-mail等でお問い合わせいただく場合、下記の「お問い合わせ表」の内容をご確認ください。

忍者ポケットサポートセンター

受付時間 月～金曜日(祝祭日は除く) 10:00～12:00、13:00～17:00

※ 郵送、FAX、E-mailでのお問い合わせは上記時間以外でも受け付けさせていただきますが、回答は次のサポート時間以降となります。

住所

〒101-0038

東京都千代田区神田美倉町3 コスモビル6F

シーグランド株式会社 忍者ポケットサポート係 宛

(弊社に直接お越し頂いてのサポートはお断りしております。)

TEL:03-3526-5416 (コレクトコールでのお問い合わせはお断りしております。)

FAX:03-3526-9564

e-mail:support@seagrand.co.jp

お問い合わせ表

お名前	
ご住所	
電話番号	
FAX番号	
e-mail	
ご利用環境 OS	
メモリ容量	
HDD容量	
製品名	
症状/状況	
状況はなるべく詳細にご連絡ください。	

※ お問い合わせいただきました順に回答させていただきますが、内容により前後する場合がございます。

※ また、調査にお時間を頂くような内容の場合等には、1週間程度のお時間を頂く場合もございます。あらかじめご了承ください。



NINJA X POCKET



NINJA X POCKET